

	120 (35)	123 (32)	124 (31)	126 (29)	129 (26)	102	101	93	91	89	86	83	77	18	12	頁			
	24	12	20	9	1	3	2	上14 下1	上8 上7	上2	上18 上4	上20 上14	上18 上15	上7	上2 上19	行			
	今度の課題としては、今回で	例を整えたものである。 日本語のはたかの形と違つて、	今度の課題としたい。	前挙の例(1)と比べると	それで、「状態性」の有無により	つまり a (引用者注) 例文番号	そのものを意味として	(22) a・b・c	c 含意「話し手は」今日は一人	c 前提「話し手は○○に」来た」	たといえば(16)cのように	仁田(一九九一・六)などの	意味論的実を究明するという	(7) 座らせてください。	上14 上20	上18 上15	上7	上2 上19	一般所の中にも、 ただし、中編でも「うわ」など 《説明》としてはたらく、 (5) a・c のような文を、 (5) a の「写真」には焦点がない (5) b では「この写真」に焦点が 先の(5) b では解答をそのまま たといえば、(7)から読み取ることが 座らせてください。
	今度の課題としては、今回で	例を整理したものである。 日本語のはたかの形と違つて、	前挙の例(1)と比べると	前に挙げた例(1)と比べると	そして、「状態性」の有無により	つまり a (引用者注) 例文番号	そのものを意味論的意味として	(22) a・b・c の括弧内)	d 含意「話し手は」今日は一人	c 前提「話し手は学校に」来た」	たといえば(16)dのように	仁田(二〇〇〇・六)などの	意味論的意味を究明するという	(9) 座らせてください。	上14 上20	上18 上15	上7	上2 上19	一般書の中にも、 ただし、中編でも「うわ」など 《説明》としてはたらく、 (4) a の「写真」には焦点がない (4) b では「この写真」に焦点が 先の(4) c では解答をそのまま たといえば、(9)から読み取ることが 座らせてください。
	今度の課題としては、今回で	例を整理したものである。 日本語のはたかの形と違つて、	前挙の例(1)と比べると	前に挙げた例(1)と比べると	そして、「状態性」の有無により	つまり a (引用者注) 例文番号	そのものを意味論的意味として	(22) a・b・c の括弧内)	d 含意「話し手は」今日は一人	c 前提「話し手は学校に」来た」	たといえば(16)dのように	仁田(二〇〇〇・六)などの	意味論的意味を究明するという	(9) 座らせてください。	上14 上20	上18 上15	上7	上2 上19	一般書の中にも、 ただし、中編でも「うわ」など 《説明》としてはたらく、 (4) a の「写真」には焦点がない (4) b では「この写真」に焦点が 先の(4) c では解答をそのまま たといえば、(9)から読み取ることが 座らせてください。